★お客様お役立ち情報誌　発行／株式会社アクトジャパン　発行責任者／及川　明　〒980-0011 仙台市青葉区上杉２丁目9-23　Tel.022-225-2493 Fax.022-225-2488

月刊 おいかわら版 12

2011年12月 第44号
VOL.44
※「おいかわら版」は㈱アクトジャパンのニュースレターです。

あばとおの愛

言葉の妖精 癒しのモジリオ監修

ダシのきいた愛にまつわるコトバをご紹介しますわ。

あの日 あの時 君に出会えなかったら 僕等は いつまでも見知らぬ二人のまま

小田和正

出会いは様々な可能性が隠れています。その時の自分に必要な出会いからそうでないものまで。その度に新しい自分を発見できるの♥

NEWS ACT TOPICS!

最近の気になるニュースをちょっとだけ～ご賞下さ～い。

スケ山すけ夫

- 今年も残りわずかです。納め忘れのないように気を引き締めてまいりましょう！
- 特にニュースはございません。来年に向けて着々と準備を進めている模様です。よいお年をっ！

慎ましく、小さな希望の光を胸に掲げましょう。静かな情熱の火を灯し、心の信じるままに前に進もう。ぎっと大丈夫さ。

（1947年～）、シンガーソングライター。元オフコースのリーダーでボーカル。東北大学工学部建築学科卒。紹介した言葉は代表曲「ラブストーリーは突然に」。ほか「言葉にできない」など多数。

やっている、つもりつもりで、ただの人。

私は倫理法人会というところで毎週木曜日の朝6時から、1時間のモーニングセミナーに参加して自分磨きをしております。先日は札幌から来ていただいたスーパーバイザーの社長様のお話でした。

倫理法人会の教えは、「万人幸福の栞」という17カ条からなる教えが、基本となっています。この教えを実践すれば誰でもWIN－WINの関係を築け、幸せになれるという純粋倫理を繰り返し学んでいる会です。

この日は第4条の「人は鏡、万象はわが師」の教えを、実生活の中でどの様に活かして行けるかのお話でした。

相手ではなく、まず自分が変わる

栞の第4条の本文の中に「人は人、自分は自分と、別々のいきものだと考えるところに、人の世のいろいろな不幸がきざす。実は人はわが鏡である。自分の心を映す影像にすぎぬ。」とあります。これは山彦にも例えられ、大きな声で「おーい」と叫べば、「おーい」とその返事が返って来るように、相手に対して、にこにこして話しかければ相手は笑みを持って応えてくれます。しかし大声でどなれば、むっとしてにらみ返して来ます。（振り子の原則）

ことほどさように、全てはわが鏡であって、親子、夫婦、交友、隣人、お客様、全ての関係は、わが心のままに変わって行くとの教えです。

ですから、今まで相手を直そうとしていた事は、自分の顔の墨を消そうとして鏡に向かって、自分の影像を拭くようなもので、影像だから落ちることはありません。だから自分の顔をぬぐえばよいと教えています。

つまり「人を改めさせよう、変えようとする前に、まず自ら改め、自分が変わればよい。」と言うコトです。

しかしながらその教えが頭では理解できても実際やり続けることは、なかなか容易ではありません。そこに前号でもご紹介したように、身に付くまでの習慣化までの頑張りが大切なのだと思います。

このコトを思いますと、人が成長するというコトは、本当に簡単を一枚一枚と重ねて行く実践であると改めて実感を致します。本物の学びとは、こういうコトを言うのだと思います。

また第5条には「夫婦は一対の反射鏡」という教えがあります。その本文の中に上手くいかなくなると、これまでは仕事なら夫のせいにし、子供の事などは妻の責任にした。しかしこれが大間違いであり、すべては夫婦の心が一致しているかいないかにかかっていると教えています。

「夫婦が互いに相手を直したいと思うのは逆さである。ただ自分を磨けばよい。己を正せば良い。その時必ず自然と改まる」と説いています。

つまり夫婦にしろ、友人にしろ、お互いのWIN－WIN関係を構築するのは、すべて相手しだいではなく自分しだいであると、この栞の教えは説いているのだと私は思っております。

心からの実践

しかしながらそれを理解し実践しても、なかなか結果を出せない人の方が多いのが現実です。

それは形だけの実践になっていて、心からの実践になっていないからだと、この日の講話者は教えてくれました。

つまりやっているつもりの形ばかりの実践で、自分の心にも相手の心にも、届いていない実践になっていないか、との問いかけでした。

これではいくら実践しても身に付かないどころか、かえって自分の可能性を自ら閉ざしてしまう事にも、なりかねないと思いました。

「やっている、つもりで、ただの人」

自分にもしっかりと言い聞かせたい、素晴らしい言葉をいただきました。感謝！

アキラのひとり言。

及川　明／1947年生まれ。自分の人生を変えた1曲は加藤登紀子「灰色の季節」

★ページをめくるんだ！

●愛のコトバ人紹介。「おだかずまさ」……

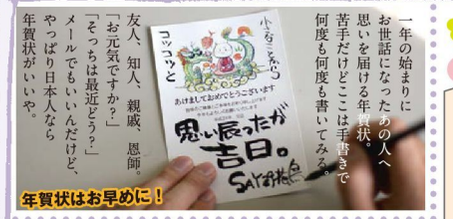
■なぞかけの答えは、どちらも「むく（剥く）（無垢）」でした。…はっはっは（汗）　■三三七拍子のかけ声は「すけたろう」「すけもたろう」「はかせすけたろう（※高木ブーじゃないよ）」でした。

李家幽竹の幸せ風水 今月の運勢

今月も皆様の運気をお祈り申し上げます。

一白水星	変化を楽しみ縁を迎えて	ラッキーファッション	美容院で髪をセットするといいよ	ラッキーフード	和食＆焼き肉＆すき焼き	5/21	6/22	7/23	8/23	9/24	10/24
二黒土星	人気運上昇。社交場が吉	ラッキーファッション	ヒールの高い靴	ラッキーフード	シャンパン＆湯豆腐＆ハーブティー	5/22	6/23	7/24	8/24	9/25	10/25
三碧木星	大事な人と愛をはぐくむ時	ラッキーファッション	淡いピンクライトレッド	ラッキーフード	カスタードクリーム＆丼＆鶏肉のワイン煮	5/23	6/24	7/25	8/25	9/26	10/26
四緑木星	今年一年を振り返り目標設定を	ラッキーファッション	靴やバッグにチャームをつける	ラッキーフード	バンナコッタ＆氷炊きご飯＆ローストチキン	5/24	6/25	7/26	8/26	9/27	10/27
五黄土星	運が元気に発展するとき	ラッキーファッション	デニム素材のアイテムで活動的に	ラッキーフード	しっとり蒸しんだトリ＆シチュー＆ホットミルク	5/25	6/26	7/27	8/27	9/28	10/28
六白金星	積極的に出会いを求めて	ラッキーファッション	オレンジとミントグリーンがマッチカラー	ラッキーフード	焼きりんごとおせち料理の予習＆ごま	5/26	6/27	7/28	8/28	9/29	10/29
七赤金星	好調期。願い事スタート	ラッキーファッション	きちんと感のあるツーピース	ラッキーフード	シャンパン＆カクテル＆ゼリー	5/27	6/28	7/29	8/29	9/30	10/30
八白土星	格式の高いものにふれて	ラッキーファッション	ファーつきコートやサテンのスカート	ラッキーフード	カフェオレ＆とんがつ＆フライドチキン	5/28	6/29	7/30	8/30	10/1	10/31
九紫火星	人の集まる場へ出かけて	ラッキーファッション	どこかに花柄をれたワンピースを	ラッキーフード	ゆずタクロワッサン＆鶏肉の香草焼き	5/29	6/30	7/31	8/31	10/2	11/1

「2011年版李家幽竹の九星別風水」マガジンハウスより



年賀状はお早めに！

編集後記

早いもので今年も残すところ、1カ月を切りました。この1年は3.11を初め色々な事があり過ぎた1年でした。来年も今年以上に厳しい経営環境に晒される業種も、多い事と思っております。1＋1が3にも5にもなるように、今こそ互いに力を合わせる事が、益々大切になると考えています。

今年一年大変お世話になりまして、誠に有難うございました。新年もどうぞよろしくお願いを申し上げます。

先月号クイズの答えでした！

妄想道場

今月の妄想道場も「写真で一言」だよ。社内交流芋煮会の時の一枚だよ。写真をみて自由に妄想してみましょうね。ストーリーだよ。ストーリー。

Q. 写真の人物に自由にセリフを入れなさい。

■妄想ネーム「ネタぎれのトナカイ」さんの作品

★今回の掲載作品はコチラ！★

http://www.act-jpn.co.jp/company/mousou/

残念ながら、おいかわら版に掲載できなかった作品はホームページから見ることができます。

妄想、それはJOY TO THE WORLD!

●バックナンバーのお知らせ…『おいかわら版』のバックナンバーは当社ホームページから見ることができます。http://www.act-jpn.co.jp/company/backnumber.html

★「オイカワLa版」編集者SAY39花鳥によるブログ「かわら版よもやまばなし」も公開中！コーナー毎の補足説明やかわら版制作時の裏話小噺など書いてます！最近ほってま～す。http://www.act-jpn.co.jp/say39/

●かわら版大喜利大募集！…ペンネーム・住所を書いて、下記メール宛に送信ください。kan_etu@act-jpn.co.jp まで！

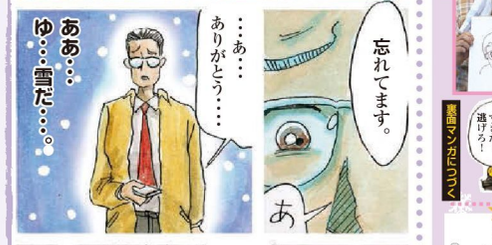
■下の写真はいも煮会で仮装した社員の写真を使わせていただきました。2011年をふりかえってくれた社員の皆さま、ありがとうございました。

●今月のかわら版大喜利
★読者からの答えの紹介

読者からの投稿です。

「社長の机！」

君と僕のアシスト　2011冬　作：SAY39花鳥



★師走の大掃除。ここだけは掃除したい。さて、どこ？

★いろいろあった2011年をふりかえってみましょう。

今年は未曾有の大震災があった。たくさんの悲しみと、今あることの大切さ、人の絆を知った一年だった。みんなもそれぞれ大変だっただろう。じゃあ、一言聞いてみようか。

インターネット事業部 さくま さん

いろいろと変化が多い一年だった。

インターネット事業部 ゆっきーな

暗中模索…

印刷 ぬのかわ さん

今まで意識していなかった、多くのモノ・コトに感謝された一年でありました。

デザイン部 かんの さん

デザイン部 ゆうこりん

ありがとう！

及川営務

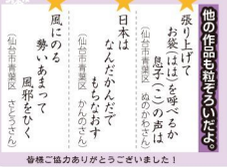
闇を照らす電気や蛇口から出る水にむかりありがたいと感じ、普段何気なく使っている物の素晴らしさに気付かされました。
「普通の中には凄いがいっぱいある。」
今後はこの気付きをお客様の販促物作成に生かしていきたいと思います。

★ついでに絵心クイズしましたのでご覧あれ。

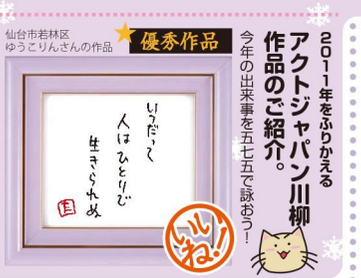
（10月の社内交流いも煮会での一幕。ほかにもたくさんの名作がありましたが、厳選して掲載しております。）

爆笑マンガにつづく

他の作品も載そろいだよ。



（仙台市青葉区 ぬのかわさん）
（仙台市青葉区 かんのさん）
（仙台市青葉区 さとうさん）

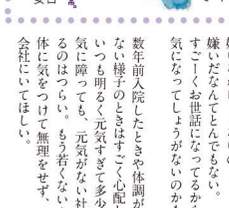


仙台市若林区 ゆうこりんさんの作品

★優秀作品

2011年をふりかえる アクトジャパン川柳 作品のご紹介。

今年の出来事を五七五で詠おう！



皆様ご協力ありがとうございました！

なぞかけ!!「みかんの皮」とかけまして～「アクトジャパンの女子社員」ととく…そのこころは、…さあ考えよう！答えは4面欄外上に記載。分かるかな～。ノークレームでお願いします！

★月イチ「オイカワLa版」編集者より一言。寒いですが告知。弊社協力会社の東北プリント様発行の亘理町復興支援写真集「REVIVE～復興へ～」は亘理町の本屋さん、名取エアリの本屋さん他ネットで販売。詳しくは http://www.311-revive.jp/

仙台市内のとある社屋の一室で、ハキハキと電話に応えている菅野を発見した。彼女の電話応対はお客様から熱い支持をうけている。そんな菅野が一大決心をしてあることに臨んだらしい。

菅野は10月に東京で『妖怪検定』の初級を受験した。でもなぜ、『妖怪検定』なのか？

「…小さい頃から妖怪が好きでした。生まれ育った故郷は遠野がお隣なので、座敷わらしや河童など、ごく自然に身の回りでよく見聞きしている環境でした。それと、何かしら資格を取ろうと思ってて、これなら取れそうだと思ったんです。」

今回菅野の東京行きは、初の一人旅だったそうだ。そこからも彼女の決心の程が窺える。

「東京駅と新宿駅で迷いました（笑）。新宿駅は分かりづらい…。私、一人旅向いてないことに気付きました。移動中はいいんですが、食事や観光は一人だと感想を話す相手がいなくて寂しい…。おしゃべりたかったんです！」

試験は、勉強の甲斐もあって、だいぶ手ごたえを感じたようだ。

「わりとあっさり解けました。試験が終わった後、自己採点しましたが、間違えた問題が、妖怪についてではなく、『後醍醐天皇が島流しにされた時代』だったので悔しかったです。そんな細かい問題が出るとは予想外でした。あと、出没地や土地名がよく出たので、これから勉強する人は地名もしっかり勉強した方がいいですよ～♪（いないかっ…）」

最後にこれからの目標を聞いてみた。

「次の目標は宅地建物取引主任者資格を取りたいです。夢は一戸建てなので、しっかり勉強したいなと。余力があれば、妖怪検定中級も受験したいです。」

まだまだ伸びしろのある目下成長株のデザイン部菅野。来年も大いに活躍を期待しよう。ちなみに弊社の経営理念に刻まれている序文。『意図を明確にし、新たな可能性を開き、喜び満足のある年輪を刻む。』まさに、菅野にとって新たな可能性を開いた瞬間だろう。

↑猫娘、鬼太郎、ねずみ男と記念撮影。

↑さすがに試験は緊張感があります。

↑ねずみ男がお出迎え。

↑やってきました花の都大東京～。

ちょっとだけ古きに学ぶ 温故知新

★今月は「上品」な話。

「上品」という言葉のイメージの先駆けと言えばこの方。

紫式部「源氏物語」より
光源氏（ひかるげんじ）

ローラースケートを履いて踊る懐かしのアイドルではありません。光源氏は紫式部の「源氏物語」に登場する超イケメンでモテ男の平安貴族。実在する人物ではないんですが、私たちが想像する貴族のイメージはこの方からきているもの。物語は光源氏を取り巻く恋の遍歴に焦点が向けられています。後半出世して今でいう総理大臣になるお方。しかし本編では一切、治安や財政、外交など政治的活動が出てきません。描かれるのは恋と和歌ばかり。

なぜか？

んじゃ貴族の仕事って何？

当時の貴族の仕事は、宗教的な儀式で国の気風を高めること。和歌、服装、立ち振る舞い、席次、社交事など、実際のかじ取りは自治体にまかせ、トップは細かいことは言わない。それよりはせっせと文化的な生業や恋愛に勤しむ。（血縁がものをいう時の政治には恋愛は不可欠なもの。これがのちにトップが無能でも周りの者が実権を握る意思決定構造になってゆきます。（詳細は次回）

「上品な人とは…実際は何もしてないんだけど、それが嫌味じゃなく、この人ならすごい人だな～ってみんなに思われる人のこと。」

※でも勘違いには強力なリーダーが現れるのが世の常。

★映画「源氏物語 ～千年の謎～」12月10日より全国東宝系ロードショー。きれいな女優さんたくさん出ているよ。

連続小説 Vol.23 あきらかな日。

作：SAY39花鳥

今年もうすぐ終わる。年内納めの案件と、新年に向けた印刷物の制作で慌ただしい日々。プライベートでも忘年会や女子会などがあって公私ともに忙しい。

私は仕事がつまってきて余裕がなくなると、社長に冷たくあたってしまうくせがある。自分でもあとですごく後悔してしまうくらい、分かっていてもうまくすることもできない。同性の後輩にはやさしくできるのに、なぜか社長にだけは言いたいことを言ってしまうのである。

もっと心を広く持ちたいと常日頃思っているのに、なぜだか社長の言動がはなについてしょうがない。職場のみんなはだいぶお大よかな心を持っている。もしくはただあきらめているだけで、信用していないのかもしれないが、前者であると私は信じたい。

あげればきりがない。

声は大きいし、足音もでかい。社内を歩くと振動で2階中響く。これじゃ私の仕事が手に付かない。ほんといいかげんにしてほしい。

だけど…。

嫌いなわけじゃないの…。

嫌いだなんてとんでもない。すごくいろいろお世話になってるから…。気になってしょうがないのかも。

数年前入院したときや体調がすぐれない様子のときはすごく心配した。いつも明るく元気すぎて多少言動が気に障っても、元気がない社長をみるのはつらい。もう若くないんだし、体に気をつけて無理をせず、元気で会社にいてほしい。

ほんとはもっと私達に言いたいことあるんだろうけど、いろんなことぐっと我慢して明るく振舞ったりして、時々寒い下ネタで場をしらけさせるけど、人間的大きさでは誰もあなたにはかなわない。

私はすごく感謝してもしきれないほどいっぱいお世話になった。落ち込んだ時、親身になって励ましてくれたし（お節介ともいうが…）、半人前だった私を一人前になるまで辛抱強く支えてくれた。

あなたが今日まで会社を支えてきたことはみんな感謝してるし、何度もピンチを救ってきた。ほんとすごい。

あなたのおかげで今ここにいる。

あなたに感謝を伝えたい…。

面と向かってだと恥ずかしいから、感謝の気持ちを形にして伝えたい。

だって今日はあなたの大切な日。

そう、あなたが生まれた日。

お誕生日おめでとうございます。

これからも末長くお願いしますね。

（完）

※エンディングテーマ…小田和正。たしかなこと「わすれないでどんなときも、きっとここにいるから～…♪

※月イチ編集者より…ちなみに、なんだってうえしま今月知識はないって!?